

皆さんのおかげで 1人当たりのごみ排出量が

6年連続県内最少!!

県が公表している令和元年度のごみ排出量(1人1日当たり)は595㌔(前年度は598㌔)で、県内市町村の中で最も少なく、資源ごみのリサイクル率は県内6位の21.8%(前年度は22.3%)となりました。

また、令和2年度のごみ処理にかかる費用は1億5,841万円で、町民1人当たりになると、年間12,210円になります。

引き続き、ごみの分別・リサイクル・減量にご協力をお願いします。

■ 問い合わせ 住民課環境係 ☎64-8315



ごみはどのくらい出たのかな?

| | | | |
|-------------------------------|--|------------|---------|
| ①燃やせるごみの排出量 2,174トン | | 一般家庭ごみ(A) | 1,921トン |
| | | 事業系の直接搬入ごみ | 244トン |
| | | 甘楽PA直接搬入ごみ | 9トン |

| | | | |
|---------------------------|--|-------------|-------|
| ②資源ごみの排出量 536トン | | 新聞・チラシなど | 133トン |
| | | 本・雑誌 | 104トン |
| | | 段ボール・紙パックなど | 72トン |
| | | ペットボトル | 26トン |

| | | | |
|-----------------------------|--|----------|-------|
| ③燃やせないごみの排出量 99トン | | プラスチック類 | 36トン |
| | | 金属・びん類など | 165トン |

リサイクル資源ごみとして日本容器包装リサイクル協会や専門取扱業者に有償または処理で引き渡しています。

ごみ処理費用はいくらかな?

| 歳入 | ごみ処理の財源 | 歳出 | ごみ処理にかかった費用 |
|----------------|-----------|----------------------------|-------------|
| 指定ごみ袋の販売収入 | 1,395万円 | 焼却収集費用 | 1億3,567万円 |
| 直接搬入業者からの手数料収入 | 876万円 | 焼却委託(富岡市清掃センター) | 9,742万円 |
| 分別収集回収金など | 376万円 | (富岡市への焼却委託料は1トン当たり44,800円) | |
| 町の一般財源から | 1億3,194万円 | 収集運搬委託 | 3,007万円 |
| | | 指定ごみ袋作成費など | 690万円ほか |
| 合計 | 1億5,841万円 | 埋め立て処理にかかる費用 | 2,085万円 |
| | | 処分場管理・光熱水費など | 1,306万円 |
| | | 選別回収・埋立業務資源化委託 | 779万円 |
| | | 環境対策費用 | 189万円 |
| | | 分別収集補助金(各行政区へ) | 175万円ほか |
| | | 合計 | 1億5,841万円 |

総額の8割を占めます

環境保健協会からのお知らせ

～ごみの資源化、分別収集にご協力ありがとうございます～
町のごみ処理報告(令和2年度)

A 家庭ごみ1,921トンはどのくらいかな?

①燃やせるごみ(大)

年間
480,250袋

②1世帯1週間当たりのごみの量

約**1.82袋**

(1年間では1世帯が約94.7袋を出しています)

③1人1日当たりのごみの量

約**406g**

およそトイレットペーパー1.3個分

※ごみ袋1袋4kg、5,071世帯、人口12,973人で計算

環境保健協会の活動

環境保健支部長30人と区長会理事4人、議員6人(総務文教常任委員会)で構成される町環境保健協会(吉井 誠会長)は、町内全戸の皆さんが会員となり1世帯当たり500円の年会費をいただき、運営費として活用しています。協会にて承認された令和2年度決算を報告します。

令和2年度 町環境保健協会決算の概要

| | |
|---------------------|------------------------|
| 主な収入 | |
| 会費 | 4,004戸×500円=2,002,000円 |
| 補助金(町リサイクル事業補助金など) | 113,455円 |
| 主な支出 | |
| ごみ収集所環境対策費(各行政区へ) | 685,000円 |
| 廃食用油回収事業奨励金(各行政区へ) | 163,315円 |
| コンポスト・水切容器購入者への補てん費 | 134,755円 |
| 各種看板代 | 296,538円 |

甘楽町環境保健協会会長表彰

- 篠原道夫さん(福島)
 - 秋本和夫さん(善慶寺)
 - 飯塚順一さん(秋畑)
 - 黛 利信さん(白倉)
 - 柳澤清次さん(善慶寺)
 - 新井昭次さん(金井)
- 環境保健協会の役員、環境保健支部長として長く務められ、地域の環境美化に貢献しました。
- ごみ収集場所の清掃や分別収集の分別指導に率先して取り組まれました。

● 23区有志(八木 誠代表)
平成28年より23区内町道周辺の竹林伐採後、空き地を年3～4回自主的に除草し環境保全に努め、区民の憩いの場としての活用を見据えた環境美化に取り組まれました。



6月17日開催の総会の席上で表彰された皆さん(左から 篠原さん、飯塚さん、黛さん、柳澤さん、新井さん)